

令和5年度 選挙管理委員会事務局組織目標

組織名	選挙管理委員会事務局	部長	選挙管理委員会事務局長 三屋 宰子
組織の目的・方向性	公職選挙法などの法令に基づき、選挙が公明かつ適正に行われるよう、各種選挙の執行・管理及び選挙に関する啓発を行います。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*			

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

選挙管理委員会事務局組織目標

令和5年度は4月早々に統一地方選挙が実施されるため、誤りなく、公正かつ効率的に選挙事務を執行する必要があります。また衆議院総選挙は、いつ執行されるかわからず、常に選挙の執行を見据えた準備が必要になります。

昨年度に3つの選挙を経て得られた経験と、残念ながら発生してしまったミス事例を再発させないよう、選挙事務マニュアルの不断の見直し及び周知徹底、選挙事務研修や実務者会議を通じた問題点の把握並びに解決策の検討による事務執行能力の向上に取り組みます。

また、市民の皆さんから、選挙そのものに関心を持っていただき、少しでも投票率が向上するよう啓発事業を進めます。

重点目標

- 1 選挙の公正かつ効率的な執行を図ります。
- 2 若年層への選挙啓発活動を推進します。
- 3 明るい選挙推進協議会との協力による選挙啓発活動を実施します

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	3	達成数	2
取組結果	<p>当日投票所における名簿受付誤りが1件発生し、結果として投票人の投票権の行使に支障を生じてさせてしまいました。受付の際、定規を用い、誤って別人を受付しないようにマニュアルに追記し、再発防止を図ります。</p> <p>啓発活動は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、模擬選挙や出前授業を小・中学校各1校ずつ、高校4校の計6校で実施しました。また、明推協との連携のもと、統一地方選挙で東・西蒲区で選挙時啓発を、8月の新潟まつりの民謡流しや地域のイベント等に合わせて街頭啓発活動を実施しました。</p>				
今後の方向性	<p>引き続き、問題事例の把握及びその対応策を検討し、選挙事務マニュアルを見直すとともに、対応策の周知徹底を図り、選挙事務能力の向上に努めます。</p> <p>若年層の投票率の低下傾向が顕著となっていることから、学校を通じての主権者教育を実施するとともに、投票率の向上に向けた対策について引き続き検討していく必要があります。</p>				